

平成 20 年 5 月 13 日

県士会会員各位

佐賀県作業療法士会
会長 倉富 真
佐賀県作業療法士会 教育部

平成 20 年度現職者共通研修（旧 新人教育プログラム）のご案内

主 催：佐賀県作業療法士会
開催日：平成 20 年 6 月 1 日（日曜日）
会 場：医療福祉専門学校 緑生館
鳥栖市西新町 1428-566

日 程：

8：30～ 9：00	受付	
9：00～10：30	作業療法生涯教育論	職業倫理
10：45～12：15	作業療法における協業・後輩教育	日本と世界の作業療法の動向
13：15～14：45	事例検討方法論	エビデンスと作業療法実践

参加費：1 講座 1,000 円

申し込み及び問合せ先： 佐賀リハビリテーション病院 金子俊彦
〒840-0016 佐賀市南佐賀 1-17-1
TEL 0952-25-0231
FAX 0952-26-6699
E-mail sagareha-ot@s5.dion.ne.jp

①所属 ②参加者氏名 ③協会会員番号 ④受講講座名 を記載の上、FAX または E-mail にてお申し込みください。

締め切り：平成 20 年 5 月 30 日（金曜日）

これまでの「新人教育プログラム」が今年度より「現職者共通研修」と変更になり、テーマも 15 テーマから 10 テーマとなっています。新旧のテーマ比較対照表及び講義概要を以下に記します。また、今回の改定により、講義概要の把握の準備に時間がかかり、お知らせが遅くなり、申し訳ありませんでした。

表 1 新旧のテーマ比較表

新（現職者共通研修）	旧（新人教育プログラム）
1. 作業療法生涯教育論	1. 協会・士会の歴史・組織
2. 作業療法における協業・後輩育成	4. 人間関係論 1
	5. 人間関係論 2
	12. 臨床実習教育指導方法論
3. 職業倫理	2. 日本作業療法士協会「倫理綱領」
	3. 関連法規
4. 保健・医療・福祉と地域支援	6. 地域医療福祉
5. エビデンスと作業実践	8. 科学、その性格と研究法
6. 作業療法の可能性	7. 福祉関連機器・用具
	9. 作業療法の対象領域
7. 日本と・世界の作業療法の動向	10. 世界の作業療法の動向
	11. 日本における作業療法の動向
8. 事例検討方法論	13. 症例研究 1
9. 事例検討	14. 症例研究 2
10. 事例報告	15. 症例研究 3

表 2 講座概要

講義	講義概要
1	日本作業療法士協会の歴史と組織を学習するとともに、根拠に基づく作業療法を実践するために生涯教育を受けることの意義、様々な生涯教育を受けるための可能性、生涯教育制度の仕組みを知る。
2	基本的な人間関係論、対象者との協業、他の専門職種との協業、臨床実習学生や新任職員教育といった後輩育成のあり方について学習する。
3	作業療法実践における個人情報保護、守秘義務、倫理綱領、倫理的ディレンマ、リスクマネジメント、臨床現場で困った際の拠り所としての法を学習する。
4	保健医療福祉の現状を理解し、地域における包括的な支援の具体例と作業療法の役割を学習する。
5	研究における臨床から研究疑問を見出す方法、研究の類型等を学習するとともに、作業療法実践による成果を検討する視点を考える。
6	社会資源の内容とその活用法、関連領域・分野における実践を、紹介する。将来の作業療法実践の職域と可能性を学習する。
7	日本と世界の作業療法実践における成果を学習し、日本の作業療法の位置づけを確認する。
8	事例報告作成方法を学習する。
9	事例報告会に参加し、事例検討に参加する。
10	事例を報告し、助言を受ける。

